「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

１． サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）

a. 企業間の連携
オープンイノベーションによる知財創出を重要開発戦略のひとつとして位置づけ、産産連携・産学連携を推進します。

b. IT 実装支援
デジタル技術やデータの活用を通じて、取引の効率化・適正化や円滑な情報共有・連携を推進します。

c. グリーン化の取組
・資源循環型社会の実現を目指し、リサイクル技術や脱・低炭素化技術の共同開発を推進します。
・「リケンテクノスグループグリーン調達基準」に則り、取引先と共同で環境保全を進め、資源の有効活用に取り組みます。

d. 健康経営に関する取組
取引先との情報共有を通じて健康経営への理解を深め、共に働きやすい環境づくりの促進に取り組みます。

e. BCP/事業継続
サプライチェーンが有事の際も停滞しないよう、取引先との連携強化を図ります。

２． 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

３． その他（任意記載）

当社グループは、経営理念である「リケンテクノス　ウェイ」を実践し、地球環境や社会課題への対応を経営の重要課題のひとつと捉えて、取引先とのパートナーシップを構築します。

○　取引先の皆様に「ＥＳＧ、ＳＤＧｓに関するＷＥＢアンケート調査」を実施し、その結果を踏まえて共に改善を進めます。

○　「顧客満足度調査」を実施し、お客様の意見を営業活動に反映させるなど顧客対応力の強化に努め、製品提案から提供に至る一連のプロセスにおける信頼関係の強化を図ります。
○　当社グループのサプライチェーンに関わる取引先の皆様との対話を通じて、パートナーシップ構築宣言の普及を図ります。

２０２６年１０月２６日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

リケンテクノス株式会社	代表取締役　社長執行役員　常盤　和明
企　業　名	役職・氏名（代表権を有する者）